

Society 5.0とポストコロナに向けた PPP/PFI推進施策

2020年2月2日

一般社団法人 日本経済団体連合会

専務理事 根本勝則

1. PPP/PFIに対する期待

(1) インフラ分野における
DXの加速

(2) インフラへの
民間投資の拡大

2. PPP/PFIの推進に向けた施策

(1) 創意工夫発揮のための
環境整備

(2) リスクに見合った
収益機会の確保

1. PPP/PFIに対する期待

(1) インフラ分野におけるDXの加速

- ▶ デジタル・トランスフォーメーション（DX）の進展により、社会のあり方が大きく変化。
DXを通じて課題解決・価値創造を実現する「Society 5.0」の実現が必要。
- ▶ 特にコロナ下では、業務の非接触化・省人化・遠隔化など
デジタル技術を活用した経済・社会の強靱化の必要性・重要性が一層高まる。
- ▶ インフラ整備においても、データ・新技術の活用による効率化・高度化を図るうえでは、
PPP/PFIを通じた民間企業のアイデア・ノウハウの活用が有効。

CASE JFE グローバルリモートセンター

JFEエンジニアリングがPPP/PFIで運営する全国各地の廃棄物発電施設を対象にAI、ビッグデータを活用したシステムを通じて横浜本社から遠隔監視・操業支援を実施。2018年からは、対象施設を水処理施設、太陽光発電施設等にも拡大。今後は運営施設の全自動化を目指す。



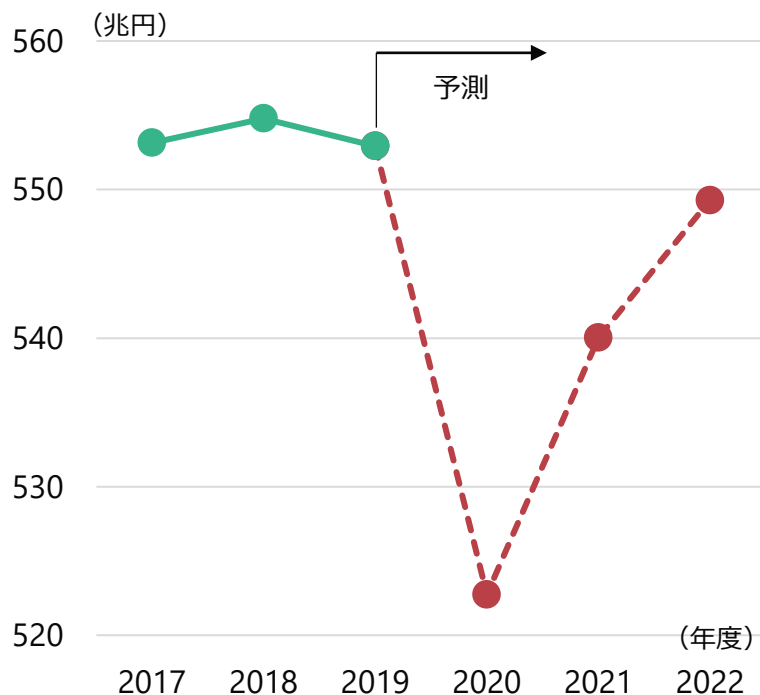
出所：JFEエンジニアリング提供

1. PPP/PFIに対する期待

(2) インフラへの民間投資の拡大

- ▶ コロナ禍の影響により、わが国経済は大きく停滞。国・自治体の財政も一層ひっ迫。
- ▶ 景気回復・経済成長の実現に向けて、インフラ分野における民間投資の拡大を促すべく、PPP/PFIによる魅力的な投資機会の創出が求められる。

実質GDPの見通し



多くのエコノミストは、実質GDPがコロナ前の水準まで回復するのは2023年度以降であると予想。

注：各年度の成長率予測（エコノミスト37名の平均）から実質GDPを算出している。

出所：日本経済研究センター「ESPフォーキャスト調査」より経団連事務局作成

2. PPP/PFIの推進に向けた施策

(1) 創意工夫発揮のための環境整備

- ▶ 民間ならではのアイデア・ノウハウを最大限発揮できるよう、性能発注の徹底が不可欠。小規模・定型的案件（例：図書館）については性能発注の契約雛形の作成・普及が有効。
- ▶ 事業対象となるインフラの多様化も重要（例：一般道路）。

仕様発注と性能発注の比較

	仕様発注	性能発注
照明	どのような照明器具を設置するかを規定	部屋の明るさを数値で規定
プラント	プラントの種類・仕様を規定	運営時に要求される性能(処理能力など)を規定
図書館 運營業務	(一定の設備を前提に) 民間事業者の事務内容を規定	どのような図書管理システムを採用するかも含めて 民間提案を可能として、 運營業務を包括的に委託

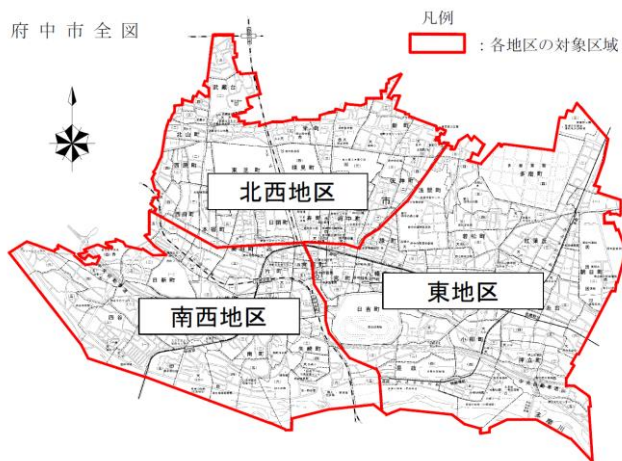
出所：内閣府「PPP/PFI手法導入優先的検討規程運用の手引」（2017年1月）

2. PPP/PFIの推進に向けた施策

(2) リスクに見合った収益機会の確保

- 収益性を確保する観点から複合化・広域化・長期間化による事業規模の拡大が、投下資金の早期回収を可能とする観点からSPC株式の流動化の促進が不可欠。
- コロナ下での移動制限により、空港等のコンセッション事業に打撃。
民間事業者が過度にリスクを負わないような契約のあり方は要検討。

CASE 府中市の道路施設管理委託

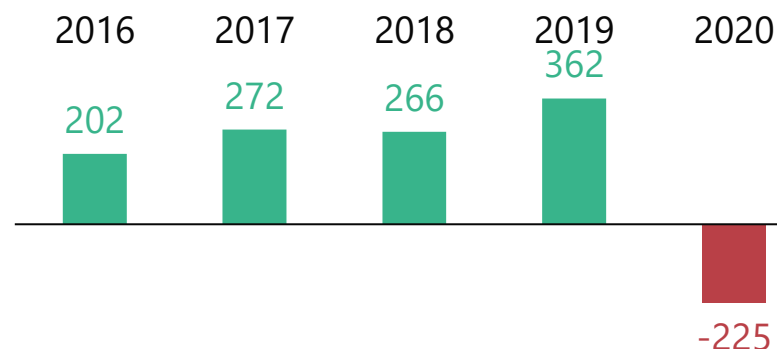


2014年度より試行的に道路施設の補修、清掃等の包括的民間委託を実施。今後は市全域を3区域に分けて道路管理を包括的に委託する方向。

出所：東京都府中市HP

CASE コロナ下の関西エアポート

各年度上期（4-9月）の営業利益（億円）



2020年度上期は減便・運休が相次ぎ、航空機発着回数は前年比-60%、航空旅客数は前年比-87%に。

注：2017年度以前は関西国際空港、伊丹空港のみ。
2018年度以降は神戸空港を含む。

出所：関西エアポートのIR資料より経団連事務局作成